

2012年3月 個人投資家様向け会社説明会 主な質疑応答（要旨）

2012年3月に開催いたしました個人投資家様向け会社説明会の主な質疑応答（要旨）を以下にご案内いたします。

Q. 昔のような指ではじくパチンコ遊技機が復活すれば、オールドファンが戻ってくると思うがいかがか？（熊本会場）

A. 貴重なご意見をありがとうございました。オールドファンが戻ってくるような、そして多くの皆様が楽しめる遊技機を作っていきたいと考えております。

Q. 遊技機メーカーがライバル企業となるのか？（広島会場）

A. 株式市場では、当社のビジネスモデルと同様の企業が無いいため、遊技機メーカーと比較されるケースが多いです。なお、提携遊技機メーカーはライバル企業ではなく、ビジネスパートナーと認識しています。

Q. パチンコ・パチスロのお客様の年齢層はどのような特徴があるか？（広島会場）

A. パチスロは若年層が多く、ゲームコンテンツを使った遊技機が入口となるケースなどが見られます。一方、パチンコはパチスロよりは高齢層がメインとなりますが、広い世代に楽しんでいただいています。

Q. 役員と従業員の平均年齢、男女比率はどの程度か？（広島会場）

A. 常勤取締役と執行役員を含めた平均年齢は40代後半、従業員は34歳です。女性比率は20%弱です。

2012年3月 個人投資家様向け会社説明会 主な質疑応答（要旨）

Q. カジノについてはどのように考えているのか？（広島会場・松山会場）

A. エンタテインメントの一環として常に研究しています。

Q. 卸業としては利益率が高いがなぜか？（松山会場）

A. 当社のパチンコ・パチスロ遊技機販売は手数料または仕入販売の形態をとっています。したがって、製造メーカーのように、製造原価・設備投資がかかるビジネスではないため、利益率が高いといえます。

Q. パチンコは、海外で廃止となった事例があるが、日本ではどうなっていくと見ているか？（松山会場）

A. 日本では法律や各種団体での自制などによって、健全に産業が保たれています。そして今後、産業の健全化はさらに進むものと考えています。

Q. 今後、ビジネスになりそうな知的財産（IP）はなにか？（松山会場）

A. 代表的なものとして、『ウルトラマン』は国内のみならずグローバルにも展開できる非常に優良な知的財産（IP）であると考えています。